

2年間に実施したこと

実施中・実施予定の取組

当初計画になかった展開/SHのアイデアを実施

## 間伐材の活用+森林空間の活用の仕組みづくり →地域の里山に対する関心向上、関係人口の創出

大学と連携して森林空間における認知症予防プログラムの実証研究

飯山市と連携して森林セラピー事業(従前から展開)

里山の維持管理に利用する林道を整備(県事業)

大学と連携して間伐材を活用した古民家建築プロジェクト

大学生の出張カフェ・サークルにログファイヤー提供

里山・森林空間を活用した環境学習プログラムづくり

障がい者が加工作業を行ったものを「飯山ログファイヤー」と命名

障がい者のやりがいづくりとして作業者「コメントカード」を実施予定

障がい者の作業の安全確保のための「治具」の工夫・開発(継続中)

障がい者の作業実証⇒作業の安全性・使いやすしい道具などを検証

作業に参加した障がい者、支援NPO等への意識調査

飯山市内のほかの福祉施設・団体による実証の継続

地区住民(自治会役員等)への説明

多様な里山活用  
=新たな「森林サービス」の提供

- 里山の間伐材の活用
- 森林「空間」の活用
- 活用→維持管理→環境保全

### 環境

障がい者の里山活用

里山の間伐材の活用

障がい者の自立支援、居場所づくり

ログファイヤーの開発・生産

### 社会

- 障がい者による木材加工品づくり
- 障がい者の居場所づくり
- 地域住民の地域課題への関心向上

### 経済

- 新しい木材加工品「飯山ログファイヤー」の開発・販売
- 里山・木材品等を活用した新しい観光プログラムづくり等による関係人口創出

「飯山ログファイヤー」の付加価値として  
障がい者による加工作業 着火しやすい工夫(特許取得)

NPOの里山活用プロジェクト「森カフェ」インストラクター養成講座でログファイヤー活用予定

ログファイヤーの全国販売(日本森林林業振興会との提携手続き中)

ログファイヤーの「ふるさと納税」登録(手続き中)

ログファイヤーのオリパラ活用(現在、関係機関と協議中)

ログファイヤーの標準サイズ等規定づくり

ログファイヤー製作手順マニュアルづくり

旅行会社に里山体験プログラム提案

ログファイヤー利用者への利用意向調査

燃焼実験⇒含水率別の着火時間の計測

林業家・地域住民を対象にログファイヤー製作講座開催  
⇒ログファイヤーの製作方法の普及と地域材化

間伐材でログファイヤーの生産・販売、地域に普及  
↓未利用間伐材に付加価値創出して活用

障がい者による木材加工作業を実証  
⇒自立支援→木材加工品の付加価値として発信